

令和7年度 学校便り

龍郷町立龍北中学校

荒波

11月号

冷めた情熱の時代に——しらけと悟りのあいだに見える未来

校長 紙屋貴志

「無理しない」「ほどほどでいい」。最近の生徒の口から、そんな言葉を耳にすることがある。どこか達観したような言い回しに、かつての「しらけ世代」と呼ばれた人々の姿が重なる。理想を語るよりも、現実の中で静かに自分を守ろうとする姿勢。時代は違っても、社会の変化に対する若者の感受性には、「さとり世代」とも呼ばれる現代の若者と、どこか共通するものがあるように思う。

1970年代の「しらけ世代」は、学生運動の熱気が冷めたあとに青春を迎えた世代だった。変革の夢が遠のき、社会全体が落ち着きを取り戻す一方で、理想に燃えることへのためらいも生まれた。現代の子どもたちもまた、膨大な情報の中で生き、努力すれば必ず報われるとは言い切れない社会を感じ取っている。だからこそ、慎重で、冷静で、無理をしない。それは一面では「悟り」にも似た、時代に合わせた生き方なのだろう。

中学校の現場では、この「冷静さ」が日々の学びや人間関係にも表れている。意見をぶつけ合うよりも、周囲との調和を大切にする。勝ち負けよりも、安心して過ごせることを重んじる。大人の側から見ると「意欲が足りない」と映るかもしれないが、実際は違う。変化の速い社会に生きる彼らは、自分を保つために、あえて一步引いて物事を見ているのだと思う。

私たち教師が今求められているのは、「もっとがんばれ」と背中を押すことよりも、「なぜ今のように感じているのか」を理解し、共に考える姿勢だ。生徒たちが安心して自分の考えを言葉にできる教室づくり。情報があふれる時代だからこそ、「自分の頭で考え、他者の意見を尊重する力」を育てることが大切だ。探究学習や対話的な授業は、そのためのよい機会になっている。

しらけ世代がそうであったように、今の子どもたちもまた、次の時代を見据えている。冷めたようでいて、実は深く考え、感じている。私たちが育てたいのは、単に声を上げるだけの情熱ではなく、「冷めた情熱」——落ち着いた知性と確かな意志をもつ生徒たちだ。

その静かな情熱こそが、これからの社会を支える力になると信じている。

2年生修学旅行

10月27日～30日の3泊4日、2年生5名と職員2名の計7名で、関西方面へ修学旅行に行ってきました。少人数ならではのアットホームな旅となりました。

初日は伊丹空港に到着後、カップヌードルミュージアムでオリジナルのカップヌードル作りを楽しみました。梅田スカイビルの空中庭園では、外国人観光客の多さにびっくり！まるで海外にいるような気分でした。2日目は造幣局でお金の仕組みを学び、京都へ移動して金閣寺と清水寺を見学。観光地の混雑に驚きつつも、歴史ある風景を満喫しました。3日目はピースおおさかで戦争の悲惨さについて考え、午後はいよいよU.S.Jへ！全員がスリル満点の「ザ・フライング・ダイナソー」に挑戦し、その感想で大盛り上がりでした。

また初日の夜には、関西秋名嘉渡郷友会の吉田廣己さん、山下智之さん、祝政弘さん、今村智鶴子さん、久野芳子さんがホテルに来てくださり、楽しい夕食会を開催。温かい激励と懐かしいつながりに、心が温かくなりました。感謝申し上げます。

仲良しな2年生5人の思いやりが光る、笑顔いっぱいの修学旅行となりました。



3年生職場体験学習

10月29日から31日にかけて、3年生2名が職場体験学習を行いました。この体験に向けて、生徒たちは履歴書の作成や、電話でのアポイント取得に必要なマナーの学習など、時間をかけて準備を進めてきました。

いよいよ迎えた本番。希望する職業とはいえ、楽しいことばかりではなく、思うようにいかない場面もあったことでしょう。それでも、お忙しい中御協力くださった職場の皆様への感謝の気持ちを、生徒たちは強く感じていたようです。この体験が、将来の進路を考えるうえでの一つの糧となってくれることを願っています。

御協力いただいた事業所の皆様方、誠にありがとうございました。



1年生福祉体験学習

3年生と同様に、10月29日から31日の3日間、1年生4名が福祉体験学習を行いました。

初日は校内で「福祉」について学び、「問い合わせ」を立てて情報を整理し、体験に備えました。2日目は社会福祉協議会の方に講話をいただき、高齢者疑似体験を通して理解を深めました。3日目は近隣の福祉施設「龍郷の里」での体験を通して、福祉の現場に触れました。

この体験を通して、生徒たちは「福祉とは何か」「自分にできることは何か」を考えるきっかけを得たようです。小さな気づきが、これから学びにつながっていくことを願っています。



新生徒会スタート

4日の生徒朝会で、生徒会役員改選を受け、新役員の任命式が行われました。式の前には、旧生徒会長の辺木凪沙さんが「何にも変えられない良い経験になった」とこの1年を振り返って挨拶しました。校長先生から新役員に任命証が渡され、新生徒会長となった龍宮麦さんは「みんなが楽しくなる学校にするために、先を見て計画的に実行していきたい」と抱負を述べました。旧役員の皆さん、ありがとうございました。新役員の皆さん、これから活躍を期待しています。



12月の主な行事

- 3(水) 人権教室
 - 4(木) 新入生説明会
 - 7(日) 第55回龍郷町ロードレース大会
 - 8(月) 私立高校願書記入（3年）
 - 9(火) 薬物乱用防止教室
 - 12(金) I.R研修（本校）、第2回学校評議員会
 - 13(土) 土曜授業（親子調理実習・家庭教育学級）
 - 24(水) 2学期終業式
 - 25(木) 冬季休業（～1/7）
- ★ 大きな行事や地域行事も終わり、季節も冬へと移ってきつつあります。楽しい年末へ向け、体調管理をしっかりとしましょう。

